

## 平成31年度 高志中学校入学式 式辞

第5回高志中学校入学式に当たり、福井県教育長の東村健治様、PTA会長、加藤光顕様をはじめ、多数のご来賓の皆様、保護者の皆様にご臨席いただき、このように盛大に新入生の皆さんをお迎えできましたことを、まず、厚くお礼申し上げます。

この入学式をもって第5期生として入学を許可される90人の皆さん、ご入学おめでとうございます。高志中学校は、皆さんの先輩である一期生が高校2年生に進学したばかりの、中高一貫校としてはまだまだ発展途上の学校です。高校や中学の先輩たちと協力して、皆さんのアイデアと行動力で、新しい学校を作り上げていくことを期待しつつ、これからの学校生活で心に留めてほしい事を三つお話しします。

一つ目は、高志の生徒であることへの誇りです。「誇り」は一人ひとりの心の中に存在するものなので、周りの人たちが皆さんを見ても、分かるものではありません。「誇り」が見えてくるのは、その人がとっている行動からです。

どのように考え行動することが、高志の生徒としての誇りある行いなのか、あらゆる場面で考えてほしいと思います。一つひとつの行動の積み重ねが自分自身の誇りとなり、皆さんの誇りある行動の積み重ねが、やがて「高志らしさ」、即ち校風や伝統につながっていきます。

高志中学は5期生を迎えたまだ新しい学校ですが、4年間の積み重ねがあります。1期生は高校2年生になりました。そして高志高校には70年間の積み重ねがあります。

まずは、あこがれの先輩や尊敬し合える友人を見つけて、教えてもらったり、励まし合ったりしてください。そして、先輩たちが築いてきた伝統や文化を、さらに超えるものを作り上げて、次の6期生、さらには7期生につなげることを期待しています。

二つ目は、一步踏み出す勇気を持ってチャレンジすることです。過去や現在の状況を未来に向けてより良くしていくには、変化への努力が必要です。皆さんは、地元の中学校に進む道を変えて、高志中学校を選択するという、これまでの人生の中で最も大きな決断をして入ってきました。それだけの気概があれば、これからの6年間、自分自身を高めるための、そして高志中学校・高校を進化させるためのチャレンジができるはずです。

ただ、チャレンジの機会は皆さんの周囲に無数にありますが、そのチャンスを利用するかどうか、決めるのはあなた自身です。

高志中学校や高校には、皆さんを夢に近づけるためのプログラムが用意されています。しかし、どのような道が用意されていても、その道を進もうとする強い意志が自分自身になれば進みません。その道は上り坂だからです。「時間がないから」とか「自分にはとても無理」などと、やらない理由を見つけて、自分に言い訳する生活を送るのか。とりあえずやってみて、やっぱり失敗して後悔するけど、またやってみるか。

チャンスを活かす一步を、自分を成長させる一步を、恐れることなく踏み出してほしいと思います。どんなに小さくてもいいので、まず一步踏み出してみてください。

三つ目は、皆さんが「ふるさと福井」によって育まれていることを意識することです。御家族はもちろんのこと、小学校での活動を支え合ってきた友達、登下校の見守りなどを担ってくれた地域の方々、自然豊かな里山里海湖、さらに福井県の礎を築き、そして震災や戦災を乗り越え、幸福度日本一にまで高めてきた郷土の先人たち。こうした過去から現代までの積み重ねの上で、私たちは育てられています。

皆さんは、これまで過ごしてきた地域を離れ、この高志中学校で新たな学校生活を始めます。そして、6年後には大学へ進学し、やがて社会へと巣立っていきます。この6年のうちに、ふるさとの歴史、資源、風土についてしっかりと学んでほしいと思います。

以上、「高志の生徒である誇り」、「一歩踏み出す勇気とチャレンジ」、「ふるさと福井」の3点を心に刻み、90人の皆さん一人一人が、90通りの夢に向かって学び、友だちと交流し、楽しく学校生活を送ってほしいと思います。卒業した後、日本のどこで、そして世界のどこで活躍することになっても、常にふるさとを思い、願わくは「ふるさとを支える人」になることを期待しています。

さて、本日御参席いただきました保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。

高志中学校・高校では、全国の中高一貫校と相互に行き来をしながら交流を深め、新しい中高一貫教育の実践を重ねております。この入学式に出席している3年生と2年生は、これまで立派な成果を収めてきました。学校祭などの学校行事や、スポーツ・文化活動での県内や全国での活躍、さらには、学習面でも県外の中高一貫校と肩を並べる素晴らしい成績を挙げています。

こうした教育を担う本校のスタッフには、「生徒のために」「高志のために」そして「福井県のために」労をいとわずチャレンジする意欲と使命感が溢れています。中学校教員はもとより、高校の教員全員が中学校を兼務し、総勢約100名のスタッフ、さらには福井県の総力を結集し、お子様方が志す進路の実現を目指します。

中学生を送るこれからの3年間は、高志中学・高校にとって、中高一貫校を完成させる重要な時期にあたります。ただ、時間がたてば自然に完成するものではなく、道なき道を歩み、新しく切り拓いていく必要があります。生徒や保護者、教員が心を寄せ合う中で、高志が育ってまいりますよう、保護者の皆様には、スタッフを信頼いただき、高志中学校・高校の理念、教育活動に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成31年4月8日

福井県立高志中学校校長 山川 満寛